

山口県感染症発生週報

(第31週:平成30年7月30日～8月5日)

1 全数把握感染症

【2類感染症】

・結核:第29週追加 2例(岩国、周南)

【3類感染症】

・腸管出血性大腸菌感染症:4例(山口3例、宇部)

【5類感染症】

・カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症:2例(下関、防府)

・急性脳炎:1例(柳井)

・梅毒:第30週追加 1例(下関) 第31週 1例(宇部)

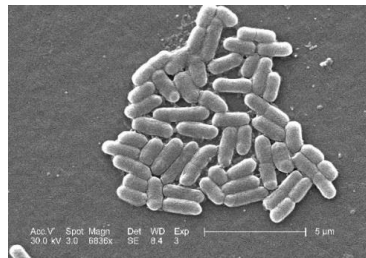
急増した昨年よりさらに増加しています。気になる場合は医療機関で相談してください。

保健所でも検査を受けることができますので、最寄りの保健所へお尋ねください。

・破傷風:第30週追加 1例(周南)

・百日咳:1例(山口)咳が長引く場合は早めに医療機関を受診してください。

予防接種の対象者で、まだ接種をしていないお子様は早めに接種を行ってください。



Escherichia coli 0157:H7
CDC/ National Escherichia, Shigella, Vibrio Reference Unit at CDC

2 定点把握感染症(5類感染症)

(1)特記事項

・RSウイルス感染症:下関、岩国、周南、防府、山口、宇部、萩で発生が多い状況です。

・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎:萩で警報レベルが続いています。

[警報レベル:萩(2週目)]*

・手足口病:多くの地域で減少していますが、県全体で警報レベルが続いています。

[警報レベル:下関(7週目)、周南(6週目)]*

・ヘルパンギーナ:宇部で警報レベルが続いています。

[警報レベル:宇部(5週目)]*

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。
<http://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2012/keihotyuuho.php>

(2)週別発生状況

疾患名	29週	30週	31週	疾患名	29週	30週	31週
インフルエンザ	0	2	0	ヘルパンギーナ	109	151	116
RSウイルス感染症	56	61	79	流行性耳下腺炎	4	6	5
咽頭結膜熱	13	15	14	急性出血性結膜炎	0	0	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	76	91	98	流行性角結膜炎	1	2	6
感染性胃腸炎	130	151	148	クラミジア肺炎	0	0	0
水痘	19	16	10	細菌性髄膜炎	0	0	0
手足口病	224	189	109	マイコプラズマ肺炎	1	1	1
伝染性紅斑	3	1	1	無菌性髄膜炎	0	0	0
突発性発しん	33	22	24	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0

(3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
RSウイルス感染症	25	6	0	17	3	6	15	0	7	79
咽頭結膜熱	0	10	0	3	1	0	0	0	0	14
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	23	10	4	20	4	6	5	1	25	98
感染性胃腸炎	23	3	9	40	3	18	37	0	14	148
水痘	1	0	0	1	0	1	1	6	0	10
手足口病	26	6	7	44	5	3	10	2	2	109
伝染性紅斑	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
突発性発しん	4	0	1	5	1	5	7	0	1	24
ヘルパンギーナ	48	0	2	28	5	9	23	0	0	116
流行性耳下腺炎	1	0	0	1	0	3	0	0	0	5
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	1	0	2	0	0	3	0	0	0	6
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0